



■活動日：2024年6月8日（土） 10：00～12：00

■参加者：チーム神於山 正会員 9名

■活動内容

- ・今回は、机の脚作成の続き、小鳥の巣箱の架設・作成、草刈り、巣箱確認等を行いました。
- ・2組ある机の片方の更新完了です。もう一組も、天板・脚部とも板が傷んでいますので次回以降補修を行います。
- ・小鳥の竹巣箱3台を基地と林道の間に架設、新たに4台作成しましたので次回架設します。
- ・広場と果樹周りの草刈りを行いました。
- ・巣箱の確認に行った際、「ムササビが巣箱を出て木を登り滑空、別の木を登って滑空」を見たとの事。写真無し。
- ・参加頂いた9名の皆さん。本当にお疲れ様でした。

■次回の活動

- ・次回（6月22日）は、小鳥の巣箱作成と架設、机補修、草刈り、巣箱確認をやりたいと思います。

机の脚作成



脚部の切り出しと、取り付け位置合わせ。
電動ノコの木くずはウチワで飛ばして下書き通りに切り出し。

脚部の高さは、前回作成分に合わせたのでピシッと
天板が落ち着いています。

小鳥の巣箱作成・架設



小鳥の巣箱は、基地と林道の間の植栽地に架設しました。
トレイルカメラは次回設置します。

小鳥の巣箱で共通点は26mmの入り口の寸法のみ。
竹の口径、節間隔、入り口の高さはバラバラです。
さてどんな鳥が入るのでしょうか。



草刈り



気温上昇とともに、草丈もグイグイ伸びています。次回広場に入れなくならないよう草刈りをしました。果樹柵内も、果樹が草に埋もれてしまわないよう草刈りをしました。

ムササビの巣箱



左：昨年から今年にかけてムササビの家族が過ごした巣箱には、杉の皮が敷き詰められていました。
中：ムササビに噛み切られたカメラケーブル。
右：天板のカメラケーブルを守るため天板を重ねて2重にしました。天板から巣箱下まではモールでケーブルを守る事にしました。

活動頂いた9名のメンバーの皆さん



何かと忙しいなか参加頂きありがとうございました。活動お疲れさまでした。

ヤマモモは裏年



ヤマモモ、今年は裏年の様で、かなり真剣に探したのに、実は3個しか見つけれませんでした。



以上